

ふちゅう 町議会だより

第174号

令和6年8月
広島県府中町議会



団結！心をひとつに ～南小ソーラン～ (関連記事14p)

6月定例会

緑ヶ丘中学校 外壁改修を開始 ほか	2～3
政治倫理審査会結果報告	4
14人が町政を問う 一般質問	5～12
常任委員会レポート・行政視察報告	12～13

YouTubeで公開中！



定例会の録画映像を
配信しています。

府中町議会【公式】

検索

※視聴環境により、通信料がかかる場合があります。

緑ヶ丘中学校 外壁改修を開始



6月定例会

令和6年第3回定例会を6月21日から25日までの5日間の会期で開催しました。
初日は新町長の就任あいさつ、町長報告を受けた後、一般会計補正予算をはじめとする町長提出議案4件と専決処分承認2件を審議し、原案どおり可決しました。24日からは一般質問を行い、25日は一般質問に引き続き、議員提出議案2件を原案どおり可決しました。

一般会計 補正予算

主な事業

一万円未満を四捨五入しています。

住民税非課税世帯等への給付金 (令和6年度新規分)

964万円

少年少女消防クラブの活動を 推進

200万円

令和6年度において、新たに住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯となった人に対して、1世帯あたり10万円（18歳以下の子どもがいる場合、子ども1人あたり5万円を加算）を支給します。

国の委託金を活用し、「将来の防災リーダー育成プロジェクト」として、府中町少年少女消防クラブへ、外部講師による研修や活動服の整備を行います。

※令和5年度に対象となり、すでに給付金を受け取った世帯は対象外。



小・中学校消防設備の改修に向けた調査

622万円

学校施設の消防設備点検の結果、「府中東小学校」「府中緑ヶ丘中学校」の消防設備について、改修の必要が生じたため、工事実施に向けた調査と設計を行います。
※改修までの間は、消火器を増設するなどして対応。



定額減税制度の調整給付

3億536万円

1人あたり4万円の定額減税が実施されるにあたり、所得税と住民税の課税額より定額減税額が大きい納税義務者に対して、差額分を「調整給付」として支給します。

※対象者には、7月中に通知を送付済。



緑ヶ丘中学校の屋根・外壁を全面改修

建物の長寿命化を図るため、昭和55年に建築された、府中緑ヶ丘中学校のすべての校舎（管理教室棟・特別教室棟）について、屋根と外壁の全面改修を行います。

【契約金額】
1億6167万8千円

【工期】
令和6年6月末から令和7年3月31日まで

※改修工事のうち、コンクリートのはつり作業など、振動・騒音の大きい作業については、学校の夏休み期間中に実施予定。



6月定例会 採決結果

全会一致で決定したもの

◆町長提出議案

議案・概要
令和6年度府中町一般会計補正予算（第2号）
府中町税条例及び府中町都市計画税条例の一部改正について
府中町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
工事請負契約の締結について 府中緑ヶ丘中学校校舎屋根外壁改修工事

◆専決処分

議案・概要
令和6年度府中町一般会計補正予算（第1号）
府中町税条例等の一部改正について

◆議員提出議案

議案・概要
地方財政の充実・強化に関する意見書

賛否の分かれたもの

◆議員提出議案

○：賛成、×：反対、欠：欠席、除：除^{じよせき}斥、議長は裁決に加わりません。

議案	戒告を行うよう求める決議 (概要) 政治倫理審査会からの勧告に基づき、議長に対して田中議員への戒告を求めるもの															
	議員	宮本	西山	狩野	坂田	田中	山口	梶川	西	力山	三宅	齋藤	益田	橋井	児玉	木田
賛否		×	○	○	×	除	○	議長	○	○	×	×	○	○	○	○
																可決

・決議の可決を受けて、議長は田中議員に対して、議場で戒告を行いました。（関連記事：4ページ）
※除斥 … 議員は、自身の一身上に関する事件が審議される場合は、議事に参加できません。

配布文書の内容などについて違反認定 政治倫理審査会報告

令和6年4月18日付で提出された、府中町議会議員政治倫理条例に基づく審査請求について、4月19日から5月16日にかけて4回の政治倫理審査会が開催されました。

審査の結果、審査対象議員の政治倫理基準違反を認め、府中町議会議長へ審査会が必要と認める措置の勧告を行いました。

審査の請求内容

◆審査対象議員

田中 伸武 議員

◆違反する疑いがある規程

政治倫理条例第3条第1号

町民全体の代表者としてのその品位と名誉を損なうような一切の行為を慎むとともに、その職務に関し町民の疑義を招くおそれのある行為をしないこと。

◆審査請求の対象となる内容

・ 前回の政治倫理審査会からの措置勧告（2月14日付）を受けて3月定例会で議決された、陳謝文の朗読を拒否したこと。

審査の経過

◆第1回審査会

4月19日（金）

- ・ 正副委員長の互選
- ・ 審査請求内容の確認

◆第2回審査会

5月2日（木）

- ・ 審査対象議員の説明
- ・ 審査対象議員の説明に対する事情の聴取

◆第3回審査会

5月14日（火）

- ・ 審査報告結果の調整

◆第4回審査会

5月16日（木）

- ・ 審査報告結果の調整

審査結果と措置勧告

◆審査結果

- ・ 審査請求の対象となった内容は、政治倫理条例第3条第1号に違反する事実があると認める。

◆審査会が必要と認める措置

- ・ 議長は対象議員に対し、公開の議場において、審査会が定める戒告を行うこと。

審査結果報告書や戒告文の内容など審査会の詳細についてはこちら▼
(町ホームページ)



措置勧告に対する 議会の対応

◆令和6年第3回定例会

(関連記事3ページ)

6月25日（火）

- ・ 議員提出議案「戒告を行うよう求める決議」として審議し、原案のとおり可決されました。

議会用語の基礎知識⑥ 「質疑」と「質問」の違い

質疑と質問は同じような意味で使われることもある言葉ですが、議会ではこの2つの言葉を、次のように区別して使用します。



◆質疑とは

議題となっている事件（議案等）について、提出者に不明点や疑問点を質問することを言います。質疑は、議題に対する賛否の意見を定めるために行われるものであるため、議題以外のことを聞いたり、自己の意見を述べたりすることは出来ないとされています。

◆質問とは

質疑と異なり、町行政全般について疑問点を質問したり、自己の考えを述べたりすることを言います。議会では主に「一般質問」として行われ、質問を通じて、政策の変更や新たな政策実現につなげるといった目的と効果があるとされています。

町政のここが聞きたい

一般質問

町行政全般に対し、14人の議員が15件の一般質問を提出し、町執行部の所信をただしました。

※一般質問とは？：定例会の本会議で、議員が町長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、報告や説明を求めることをいいます。

- P5 西 友幸 議員**
職員へのハラスメントに対する取り組みについて
- P6 狩野 雄二 議員**
歴史的資料の管理について
- 西山 優 議員**
児童生徒の問題行動への対応は
- P7 宮本 彰 議員**
認定こども園つばめホール（大アリーナ）の空調環境について
- 坂田 栄一 議員**
消防通信指令システムの整備について
- P8 三宅 健治 議員**
WACTORYパーク揚倉山の利用状況について
- 児玉 利典 議員**
子ども医療費助成の所得制限について
- P9 山口 晃司 議員**
高齢者いきいき活動ポイント制度の拡充について

- P9 橋井 肇 議員**
視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進について
- P10 益田 芳子 議員**
高齢者（買い物弱者）への生活支援対策を
- 力山 彰 議員**
有害鳥獣に係るセンサーカメラの設置・稼働状況について
- P11 齋藤 昇 議員**
空き家対策の取り組みを問う
- 田中 伸武 議員**
空き家対策について
- P12 木田 圭司 議員**
向洋駅周辺地区の工事期間中の安全対策と利便性向上について

答

「ハラスメント処理相談員」を男女2名ずつ計4名配置しています。

問 職員が問題に直面した時、気軽に相談し、速やかな解決ができる体制が重要と考えますが、相談体制と対応は、

答 令和2年度以降、合計で12件の相談がありました。内容はすべて職場内のハラスメント事案です。過去5年間で大きな変化はありませんが、毎年、一定数の相談があります。

問 職員へのハラスメント防止は重要な取り組みですが、他自治体でも事案が後を絶ちません。町職員に対するハラスメント事案の相談件数と内容は、



にし ともゆき 議員
西 友幸 議員

答

風通しの良い職場を目指す

問

職員のハラスメント対策は



12月は職場のハラスメント撲滅月間です

ハラスメントの無い職場づくりをすすめる
(厚生労働省作成ポスターより抜粋)

問 ハラスメント防止のための取り組みは、

す。相談があった場合、相談員が、公正で客観的な立場から、問題の解決を図ります。解決が困難な場合は、「ハラスメント苦情・相談処理委員会」がハラスメントの有無や対応措置を審議します。

答 ビデオ学習や外部講師による職員研修を毎年開催しています。今後も、12月のハラスメント撲滅月間にあわせ、集中的な広報・啓発を行うなど、引き続き、職員が働きやすく、風通しのよい職場環境づくりに努めます。



か の 狩野 ゆう じ 雄二 議員

問 「歴史公文書」の管理は

答 ルール化を調査研究する



問 歴史的資料は、経年劣化を防ぐため、温度、湿度が管理された状態で收藏されるべきと考えますが、展示を行っている歴史民俗資料館の保管状況は。

どがあり、これらを種類ごとに分けて、府中小学校東棟に保管しています。保管設備は整っていませんが、太陽光による劣化を防ぐため、遮光カーテンを設置しています。

答 收藏品には、埋蔵文化財資料、民俗資料、学術資料、郷土資料な

問 町の歴史に関する文書類は、電子データ化を含めて閲覧可能な状

況にすることが必要と考えますが、方針は。

答 郷土資料の一部は、府中町立図書館にて閲覧できます。一方、多くの歴史的文書とされる資料が、現代の人権意識や個人情報保護の観点からすると閲覧可能な状態とすることが難しく、早期の公開は困難です。また、歴史的文書の電子化もできていない状況です。

問 現在、町には「歴史公文書」の保管に関するルールがありませんが、今後の取り組みは。

答 歴史公文書の範囲や保存・閲覧方法、電子化について、他自治体の事例などを踏まえ、調査・研究を進めます。



にしやま まさる 西山 優 議員

問 問題行動への対応は

答 未然防止に向けて取り組む



感情をコントロールする力を育てることが重要

児童生徒同士の接触機会が増加したことや、教職員が丁寧に児童生徒に関わることで、軽微な行為についても把握できたことなどが考えられます。

暴力行為は、感情をコントロールすることができない、自分の考えを適切に表現できない、他者とコミュニケーションが図れないなどが要因となります。

います。町内小中学校における現状は。

答 令和4年度、町内の小中学校で暴力行為が44件（小学校36件、中学校8件）ありました。全国、広島県と同様に増加傾向です。

要因として、コロナ禍が明け、学校行事などが再開されたことで、

ため、感情のコントロールや対人関係スキルの向上を目的とした研修を充実させるとともに、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどの専門家、関係機関と連携して、組織的な指導・支援を行う必要があると考えています。



暗幕を設置して收藏品を保管（府中小学校東棟）



みやもと あきら 議員

問 大アリーナの空調環境は

答 冷房時に2系統稼働を検討



問 くすのきプラザは、平成18年に完成し今年で18年目を迎えています。認定こども園つばめホール（大アリーナ）は、空調を使用しても暑い、快適でないとの声を多く聞きます。大アリーナを使用している時の室内温度は、

答 くすのきプラザの冷暖房は、2系統ありますが、これまで、1系統のみ稼働していました。稼働中の1系統は昨年修繕しましたが、夏場の異常な暑さの中で1系統の稼働では十分な冷房効果が得られませんでした。開館時間前から空調を稼働させるなど、できる限り施設を冷却する工夫を現在も行っていますが限界があります。そのため、老朽化で能力不足となっているもう1系統を修繕し、2系統とも稼働させることを現在検討しています。

答 昨年夏の一般開放日に測定した室内温度は、朝から夕方まで28度を超えていました。これは、体を動かすことを前提とした室内温度としては、高い数値です。

問 大アリーナで開かれた大会では、めまいや足がつるなど、熱中症と思われる症状になる選手が出ています。今後の対応策は、



猛暑時は利用者へ水分補給の呼びかけを行う



さかた えいいち 議員

問 通信指令設備の高度化は

答 更新時に必要な機能を精査



問 近年のICT環境の変化を踏まえると、消防活動の効率化等を目的とした、消防通信指令システムの高度化は必要と考えますが、当町での対応や整備状況は。

答 当町のシステムは、平成29年に整備され、現在7年が経過しています。

令和2年度に、聴覚障害者の人でも、スマートフォン等からの通報が可能となる「NET（ネット）119」や、外国人からの通報に対して通訳者が入り、通報が容易となる「三者間同時通話装置」を導入するなど、最低限必要な受信機能は整備しています。



現在のシステムは地図検索機能が非搭載

高機能な消防通信指令システムと比べると、搭載されていない機能もあり、差が生じています。

具体的には、災害発生場所が地図表示され、通報者が途中で意識を失った場合でも、GPSにより通報場所の確認ができる「地図等検索装置」や、災害地点

から一定範囲の水利や目標物、危険物などの情報が地図上で表示される「支援情報検索機能」などです。

今後、消防通信指令システムを更新する際には、近年の技術革新を踏まえて必要な機能を精査し、十分な設備の整備に取り組みます。



三宅 健治 議員

問 多目的広場の利用率向上は

答 平日昼間の利用促進を図る



率向上に向けて、今後の取り組みは。

事業化などを検討していきます。

問 「WACTORYパーク揚倉山」の上段多

目的広場は令和3年3月に人工芝グラウンドに改修されて以降、高い利用率を維持しています。しかし、時間別の利用率では、休日や夜間の利用に比べ、平日昼間の利用が非常に低くなっています。利用

答 平日の昼間は、社会

人の利用が難しいため、保育園や幼稚園などによる利用を検討します。また、グラウンドゴルフなど、サッカー以外での利用促進についても、「呉姿々宇スポーツクラブ」と連携して

問 当初の想定よりも高

い利用率となると、劣化も想定以上に進むと思われま。施設の魅力を維持していくための人工芝グラウンドの保守計画と更新計画は。

答 メーカーの示す標準

的なスケジュールで、フリーニングやゴムチップの補充、表層の掘り起こしなどのメンテナンスを行っています。人工芝の張り替えは10年が目安ですが、施設の劣化状況や、町全体の行財政課題等を勘案しつつ、実施計画に計上する必要があるため、具体的な施工年度・事業費等は現時点では未定です。



児玉 利典 議員

問 子ども医療費助成の拡充は

答 格差解消を前向きに検討



べきと考えます。

町として助成対象拡大や所得制限撤廃に取り組む予定は。

答 現在、国や県が子ど

も医療費助成を統一的な制度とする動きはありません。そのため、多くの市町が単独で制度拡充を行っています。同じ地域で同じ医療を受けながら、助成が受けられないことで、「医療機関への受診をためらう」ということが起きてはなりません。そのため、医療サービス格差の解消は、前向きに検討すべき事案と認識しています。

今後、国や県の動向を注視しつつ、生活圏・医療圏を同じくする広島市の動向も踏まえながら、調査研究を進めます。



子どもの受診の妨げにならないよう支援する

問 町は、今年1月から

子ども医療費を拡充し、中学3年生の通院までを助成対象としました。一方で、県内の17市町は入院・通院ともに高校3年生までを対象としています。

また所得制限についても、当町では撤廃さ

れていませんが、県内18市町が所得制限撤廃を実施しています。

本来、日本中どこでも同じ医療が受けられ、費用も一定となるよう、国が主導で体制を構築すべきと思いますが、自治体間競争とならないよう、少なくとも県単位での格差を解消す

て、



やまぐち こうじ 山口 晃司 議員

問

活動ポイント制度の拡充は

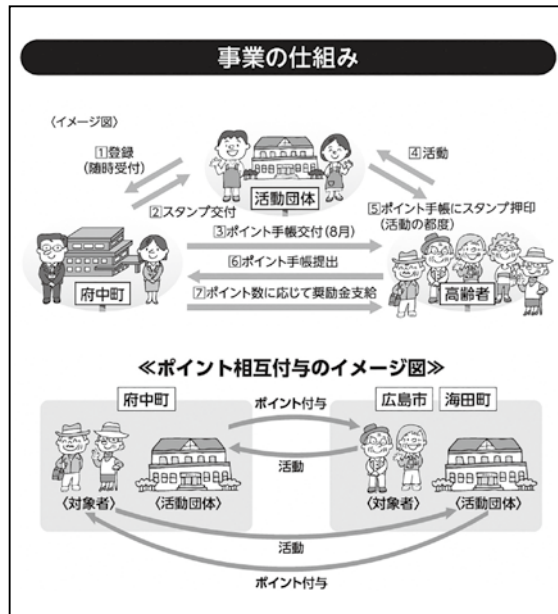
答

連携市町と協議・検討する



問 高齢者いきいき活動ポイント制度は、大変人気のある制度です。町長は、この制度の拡充を選挙公約に掲げられていましたが、広島市や海田町とポイントの相互付与を行っていることから、当町だけで拡充を決めると、他市町との連携にも影響すると考えます。制度拡充に向けての方向性は。

答 まず取り組み状況として、今年度、ポイント手帳の交付方法を変更し、はがきで周知した結果、令和6年9月からの活動参加希望者が3500人から5000人に増加する見込みです。今後、はがきや広報などの周知に加え、様々な活動の



広島市・海田町とのポイント相互付与も実施

場において、参加者へ積極的に啓発を行うなど、気軽に参加できる環境やきっかけ作りに取り組んでいきます。

また、ポイントの相互付与についても、市町間の活発な交流に繋がるなど、好評と聞いています。

ポイントの相互付与を行っている広島市、

海田町とは、運営方針や活動内容、対象者について、毎年調整を行っています。今後は、事業参加率の向上のため、活動の種類や内容に関する拡充、活動力を地域に還元できる仕組みづくりなど、連携市町と協議・検討していきます。



はしい はじめ 橋井 肇 議員

問

音声コードの利用促進は

答

情報提供の充実として検討



問 視覚障がい者は、必ずしも点字が読めるわけではなく、多くの人が代読や文字読み上げ装置、アプリなどで情報を取得しています。また、高齢化や疾病などで、文字を読みづらい人は160万人いるとの報告もあります。日常生活用具として導入されている「視覚障がい者用活字文章読み上げ装置」の利用状況は。

答 現時点で1件しか給付実績がなく、利用が進んでいません。利用が少ない要因として、印刷物に音声コードを添付する取り組みが進んでいないため、装置を持つだけでも活用できないことが挙げられます。

問 装置を使用しなくても無料のスマートフォンアプリで読み上げできる「音声コードUniVoice」というものがあります。

答 「ユニボイス」を活用した情報提供は、現在行っていますが、情報提供体制の充実のため、デジタル技術の進展に注視しつつ、活用について検討します。



ユニボイスは活字読み上げ装置にも対応



ますだ よしこ 議員
益田 芳子

問 高齢者の買い物支援は

答 地域資源を活用し支援



他自治体では民間の
「移動スーパー」なども活用

問 急速な少子高齢化社会の中で、「買い物弱者」が社会問題となつていきます。全国の買い物弱者は、平成27年の推計値で825万人にのぼり、今後さらに増え続ける見通しです。

この問題は、過疎地だけでなく、交通手段の比較的豊かな市街地でも起きており、当町も例外ではありません。

答 今後、高齢化率の増加が見込まれる中、買い物弱者のための見守りを兼ねた移動販売等の取り組みが必要と思えますが町の考えは。

当町は、生活圏がコンパクトで小売店も多く、最近では、生鮮食品コーナーを設置するドラッグストアやコンビニが増えていることから、高齢者が自身で

生鮮食品を調達できる地域と考えています。

町では、毎年「高齢者のためのちよこつとお助け手帳」を作成し、配達に対応する店舗や介護タクシーなど、高齢者の暮らしを支える情報を発信しています。また、町内循環バスやデマンドタクシーを運行するなど、買い物を含む日々の交通手段を確保しています。

しかし、当町でも高齢化率の上昇は避けられないことから、今後も、民間サービスなどの地域資源を活用しつつ、持続可能な高齢者への生活支援対策を研究していきます。

その他の質問

「フレコンセプションケア」の推進を



きやま あきら 議員
力山 彰

問 センサーカメラの活用は

答 今後、業者と連携し検討



問 町では、令和4年度から有害鳥獣の捕獲体制を民間委託に変更したことで、捕獲頭数が飛躍的に伸びました。

しかし最近では、設置している箱わなの周囲を歩き回っていても、わなにかからないことがあるようです。

箱わなにはセンサーカメラが設置されているものがあり、動物の行動が把握できれば、捕獲成果向上につながると考えますが、センサーカメラと箱わなの保有台数と稼働状況は。

答 箱わなが15基、センサーカメラが5台あります。また、センサーカメラは5台すべてを平成31年に購入し、遠隔で撮影画像を確認するための回線契約を行

いました。この契約が、令和6年2月に満了したため、現在は稼働していません。

問 稼働させない理由は。

答 センサーカメラは、猟友会捕獲班の出勤回数を減らすなど、班員の負担軽減のために設置していました。

その後、捕獲を民間委託に変更し、週3回の見回り点検を行うようになったため、不要と判断したものです。

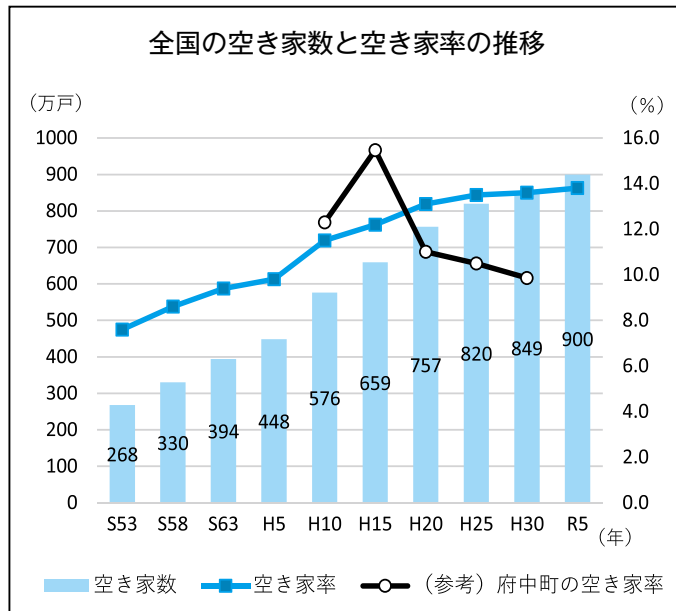
なお、今後は委託業者や県の専門職員と連携を図り、センサーカメラの利用を含めた、より効果的な捕獲に取り組んでいきます。



箱わなが写る位置に設置されているセンサーカメラ
(写真右側)

齋藤・田中議員

問 総務省が発表した令和5年「住宅・土地統計調査」の速報値によると、全国の空き家は過去最多の900万戸となっています。空き家は、地域の景観や衛



全国で空き家が増加



さいとう のほる 齋藤 昇 議員



たなか のぶたけ 田中 伸武 議員

答

当面は相談対応を続ける

問

空き家対策について

答 平成30年の調査では、当町の空き家率は9.9%で、全国や県の平均空

き家率を大きく下回っていました。また、空き家数は2360戸で、県内市町で最も少ない数でした。
空き家の把握については、町の空き家率が低いことや、特定空き家に該当する事案がないことから、個別調査は実施していません。
また、令和5年度中に寄せられた、町民からの空き家に関する苦情は、家屋に関することが5件、敷地環境に関することが5件でした。

答

近隣などからの相談、通報により、職員が現地で空き家の状況を目視により調査します。
また、特定空き家については、県の基準により判定します。
危険家屋への取り組みとして、周辺地域に悪影響をおよぼすと判断した場合は、家屋や土地の所有者に対して適正管理のお願い文を送付しています。

問

一人世帯や高齢化が進む中、将来に向けた空き家対策は。

答

当町の空き家率が平成15年の調査以降、減少していることから、当面は、現状の相談対応を続けます。今後は、高齢化が進み空き家が増加する可能性を考慮し、法令や社会動向、他市町の取り組みなど、情報収集に努めます。

田中議員

問 これまでの取り組みと対応は。

答

平成27年8月に「府中町空き家対策連絡協議会設置要綱」を策定し、空き家対策に取り組んでいます。
協議会は平成28年度に2回開催し、特定空き家等に対する対応マニュアルを作成しました。その後は、特定空き家に関する事案が無かったため、協議会の開催はありません。

問 町営住宅の空き家の状況は。

答

入居募集中の4戸を除くと、空き家は24戸です。今後は、長寿化計画に基づいて、老朽化した町営住宅の建て替えによる集約化を行うこととしています。

◆特定空き家とは…空き家等特別措置法で規定される、周辺生活環境の保全のため放置することが不適切な空き家のこと。



相談があった場合、職員が現地を調査



齋藤議員



田中議員



木田 圭司 議員

問 向洋駅周辺の工事安全対策

答 継続的な対応を行う



仮線沿いの道路に設置された車両検知システム

策を行っています。

問 向洋駅周辺地区では、今後も長期間工事が続くため、工事期間中の安全対策を随時進めていく必要があると考えます。対策の状況は。

答 県とも連携しながら、工事や交通に関する事前周知、警備員の配置、路面表示などの安全対

問 向洋駅北口の仮こ線橋（陸橋）へのエレベーター設置や仮線沿いの道路の安全対策を望む声があります。検討や対応の状況は。

答 エレベーターについては、県とも協議しましたが、工事進捗に合

わせて陸橋の移設を繰り返すため、早期の事業完了を優先し、設置しないこととなったと聞いています。また仮線沿いの道路については、令和5年9月に車両検知システムを設置するなど、随時、対応を行っています。

問 安全対策として、通学路の安全確保や高齢者、障害者などへの配慮が特に重要と考えますが、対策の進め方は。

答 整備済みの区間においては、必要歩道幅員の確保を行っています。また県警とも協議しながら、路肩のカラー舗装などの対策を実施しています。今後も、交通状況を確認し、継続的な対応を行います。



委員会レポート

3つの常任委員会（総務文教・厚生・建設）の活動状況を報告します。

- ◆ 3月定例会から6月定例会までの間、計6回の常任委員会を開催しました。
- ◆ 4月から5月にかけて常任委員会行政視察を実施し、先進事例などを調査研究しました。

【行政視察（5月9日～10日）】



視察内容

- ・夏休みの放課後児童クラブ活動での昼食提供（東京都港区）
- ・小中学校屋内体育場へのエアコン整備（埼玉県草加市）

総務文教委員会

遺跡保存活用計画などについて説明

◆ 第2回委員会（4月15日）

- 年度当初の児童生徒数について報告。

【児童生徒数】 4 / 8 現在

（小学校） 3 2 5 3 人

（中学校） 1 2 2 4 人

◆ 第3回委員会（6月10日）

- 史跡下岡田官衙遺跡保存活用計画について報告。



【主な質問】

問 史跡指定地におけるハード面の整備は。

答 まずは保存活用計画に沿って、買収による公有地化を進める。公有地化が完了した後は保存・活用のための整備を行うが、買収後は遺構に影響がないように暫定的な整備を行う。

◆第3回委員会（4月16日）

- 府中町第4次障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画について報告。

【主な質問】

問 障害者の「個別避難計画」の完成時期は。

答 令和7年度までの完成を目標に取り組む。

- 府中町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

について報告。

- 令和6年度の主要工事計画について説明。

【主な質問】

問 府中ポンプ場の防水工事の概要は。

答 浸水時に室内へ水が入り込まないよう、ポンプ場入口等を防水加工する。

◆第4回委員会（6月11日）

- 行政視察出張報告を調整。

【行政視察（5月8日～9日）】



視察内容

- ・島田市こども館について（静岡県島田市）
- ・人口増自治体での「子ども・子育て支援策」（愛知県長久手市）

【行政視察（4月25日～26日）】



視察内容

- ・インフラ分野のDX化技術等について歩道のバリアフリー体験（千葉県松戸市 建設技術展示館）
- ・歩行者環境の整備について（千葉県船橋市）

◆第2回委員会（4月17日）

- 府中町立地適正化計画について報告。
- 府中町地域公共交通計画について報告。

令和6年度の主要工事計画について説明。

道路の維持管理に関する工事請負契約の締結について報告。

道路工事など4件の工事請負変更契約の締結について報告。

道路工事など4件の工事請負変更契約の締結について報告。

いて報告。

- WACTORYパーク揚倉山の下段グラウンドを現地踏査。

◆第3回委員会（6月12日）

●法面崩壊対策工事など6件の工事請負契約の締結について報告。

●区画整理区域内の街区整備工事など2件の工事請負変更契約の締結について報告。

●区画整理区域内の街区整備工事など2件の工事請負変更契約の締結について報告。

他議会からの行政視察

町の先進的な取り組みなどについて視察がありました。

5月23日

山形県尾花沢市議会「防災対策の取り組み状況について」

- ・平成30年7月豪雨からの復旧と今後の取り組み（ソフト対策）について



- ・ペットとの同行避難（実際の運用状況や課題など）について



議会の動き

4月

- 2日 議会報特別委員会
- 11日 議会報特別委員会
- 15日 総務文教委員会
- 16日 厚生委員会
- 17日 建設委員会
- 19日 政治倫理審査会
- 25日～26日 行政視察（建設）

5月

- 2日 政治倫理審査会
- 8日～9日 行政視察（厚生）
- 9日～10日 行政視察（総務文教）
- 14日 政治倫理審査会
- 16日 政治倫理審査会
- 23日 山形県尾花沢市議会行政視察

6月

- 10日 総務文教委員会
- 11日 厚生委員会
- 12日 建設委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 議会報特別委員会
- 21日～25日 6月定例会
- 25日 議会報特別委員会

「ご意見をお聞かせください」
（議会だよりアンケート）

「ふちゅう町議会だより」を、より読みやすく、分かりやすい広報紙としていくため、Webアンケートを行っています。皆さんのご意見をお待ちしています。

【実施期間】

令和6年8月1日～8月31日

アンケートの回答は
こちらの二次元コードから
（町ホームページ）



表紙の紹介

5月25日（土曜日）、澄み渡る青空の下で、町内小学校の運動会が行われました。児童の皆さんが生き生きと取り組み、全力を出し切る姿はとても美しく、胸が熱くなりました。

写真は、南小学校の6年生による「限界突破！南小ソーラン2024」です。



議会を傍聴してみませんか

次の定例会は9月初旬の予定です。



事前申し込みは不要です。
ぜひ、お気軽にお越しください。

府中町議会議員一般選挙



投票日は9月22日（日）の予定です。

編集後記

4年に一度の世界的なスポーツの祭典、オリンピックが、現在、パリの地で開催されています。当町出身の福部真子さんも、女子100mハードル代表として出場されます。皆さん一緒に声援を送りましょう。

また、このオリンピックがある年は、当町では選挙の年です。5月の町長選挙に続き、9月は町議会議員選挙があります。町民の代表を選ぶ大切な選挙に、ぜひ足を運んでいただきたいと思っています。

最後に、現在の編集委員による「議会だより」の編集は、今号までとなりま

す。議会の内容を、正確に分かりやすくお伝えするため、さまざまな工夫をしてみました。いかがだったでしょうか。

今後の「議会だより」の参考とするため、アンケート調査（※紙面右上）を実施していますので、ぜひご意見をお聞かせください。

（三宅 健治）